

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和02年02月26日

計画の名称	20 大規模自然災害等に備えた宮城県全域にわたる強靱な県土づくりを推進する社会資本整備（防災・安全）													
計画の期間	令和02年度 ～ 令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	宮城県,栗原市,石巻市													
計画の目標	大規模自然災害等に備えた宮城県全域にわたる社会資本整備を行う。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		18,419	A	18,419	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	1 道路施設強靱化に資する道路整備率 道路改築事業において、早期に対応が必要な箇所における脆弱箇所の解消 Σ事業区間における脆弱箇所の対策完了率／Σ事業区間における脆弱箇所数	0%	64%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	宮城県	直接	宮城県	都道府 県道	改築	（主）気仙沼唐桑線・化 粧坂工区	現道拡幅 L=0.5km	気仙沼市	■	■	■	■	■	1,580		－
	A01-002	道路	一般	宮城県	直接	宮城県	国道	改築	（国）346号・飯土井工区	現道拡幅 L=0.8km	登米市	■	■	■	■	■	669		－
	A01-003	道路	一般	宮城県	直接	宮城県	都道府 県道	改築	（一）若柳築館線・若柳 川南工区	現道拡幅 L=1.3km	栗原市	■	■	■	■		380		－
	A01-004	道路	一般	宮城県	直接	宮城県	都道府 県道	改築	（一）蔵王大河原線・新 寺工区	現道拡幅 L=2.6km	大河原町	■	■	■			870		－
	A01-005	道路	一般	宮城県	直接	宮城県	国道	改築	（国）113号・蔵本工区	現道拡幅 L=1.0km	白石市	■	■	■	■	■	2,150		－
	A01-006	道路	一般	宮城県	直接	宮城県	国道	改築	（国）108号・鳴子温泉岡 台	道路改良 L=3.6km	大崎市	■	■				506		－
	A01-007	道路	一般	宮城県	直接	宮城県	都道府 県道	改築	（一）大衡仙台線・宮床 工区	バイパス L=2.3km	大和町	■					2,879		－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-008	街路	一般	栗原市	直接	栗原市	S街路	改築	駅前大通線	改築 L=0.59km	栗原市	■	■	■	■	■	690		－
	A01-009	街路	一般	栗原市	直接	栗原市	S街路	改築	一迫南線（2）	改築 L=0.32km	栗原市	■	■	■	■		750		－
	A01-010	街路	一般	石巻市	直接	石巻市	S街路	改築	七窪蛇田線	改築 L=0.57km	石巻市	■	■	■	■	■	7,520		－
	A01-011	道路	雪寒	宮城県	直接	宮城県	国道	雪寒	（国）347号・筒砂子工区	バイパス L=8.8km	加美町		■	■	■	■	425	2.5	－
											小計						18,419		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04	R05	
配分額 (a)	1,524	1,368	1,305	1,045	
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	1,524	1,368	1,305	1,045	
前年度からの繰越額 (d)	0	1,394	1,788	1,193	
支払済額 (e)	130	974	1,900	1,661	
翌年度繰越額 (f)	1,394	1,788	1,193	577	
うち未契約繰越額(g)	379	783	507	327	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	24.86	28.34	16.39	14.61	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	関係機関との調整に不測の時間を要したため	関係機関との調整に不測の時間を要したため	関係機関との調整に不測の時間を要したため	関係機関との調整に不測の時間を要したため	